

2020 年度

短期日本語集中プログラム
科目等履修生

入学試験要項

早稲田大学日本語教育研究センター

目 次

短期日本語集中プログラム入試の流れ-----	4
セルフチェックテストの受検と点数申告-----	5
短期日本語集中プログラム科目レベル-----	5
各コース日程と履修可能なプラン-----	6
(1) 夏コース日程とプラン	
(2) 冬コース日程とプラン	
(3) 各プランの授業スケジュールサンプル	
2020年度短期日本語集中プログラムカレンダー-----	8
2020年度 選考日程-----	9

I. 2020年度 短期日本語集中プログラム案内

1. プログラム概観-----	10
2. プログラム内容-----	10
3. 短期日本語集中プログラム開講科目概要-----	11
4. 教科書-----	14
5. 課外活動-----	14

II. 2020年度 短期日本語集中プログラム 科目等履修生入学試験要項

1. 出願資格-----	15
2. 対象者-----	16
3. 募集人数-----	16
4. 出願方法-----	17
5. 出願前登録-----	18
6. 出願案内-----	18
7. 出願書類提出-----	18
8. 選考料-----	19
(1) 納入期間	
(2) 選考料の免除	
(3) 特定国からの出願者に対する選考料免除措置制度	
(4) 選考料納入方法（国内）：コンビニエンスストアでの支払	
(5) 選考料納入方法（国外）：クレジットカード・中国オンライン決済による支払	
(6) 出願書類および選考料の返還	

9. 出願書類の詳細	22
10. 受付確認	24
11. 受験番号通知	24
12. 選考方法	24
13. 合格者発表	24
14. 入学手続	24
(1) 入学手続案内の送付	
(2) 聴講料	
15. 履修科目レベル決定通知	25

Ⅲ. その他生活に関すること

1. 宿舎	26
2. 保険	26
3. 奨学金	26
4. 生活にかかる費用	27
5. 外国人留学生としての在留	27

Ⅳ. 問い合わせ先

■個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

短期日本語集中プログラム入試の流れ

出願前登録（オンライン上での入力）		出願に先立って必要な情報をオンラインにてご入力ください。 ※出願前登録にはセルフチェックテスト（P. 5 参照）の点数が必要です。	
出願案内送付（送付は出願前登録締切日のおよそ1週間後です。（P. 18 参照））		GJL 事務所より出願の可否についてご連絡します。定員の超過等で出願を受け付けることができない場合は、この段階でご連絡します。また、受付番号をお知らせします。	
選考料納入 （納入方法は出願案内でご案内します。）	出願書類提出 （選考に必要な書類をオンラインでご提出いただきます。）	指示に従って、出願書類（P. 22 参照）をオンラインにてご提出いただきます。書類の提出・選考料の納入をもって正式に出願していただいたものとします。	
受験番号通知		出願の正式な受理後、受験番号をお知らせします。	
合格者発表		合格者発表は HP 上で行います。ご自分の受験番号を確認してください。	
入学手続等		①聴講料納入 （納入方法は合格者の方にご案内します。）	②手続書類・写真の郵送
		③保証人情報登録・招聘状必要情報登録（必要な方のみ）	
①招聘状送付（短期滞在ビザの申請が必要な方で、申請時に招聘状を必要とする方のみ） ②入学許可証送付		招聘状が必要な方には招聘状を発送します。また、入学許可証を合格者全員に送付します。	
履修科目レベル通知		セルフチェックテストの成績や日本語学習歴を基に GJL の教員が割り振ったレベルを通知します。	
来日	オリエンテーション	オリエンテーションの日程は P. 8 の 2020 年度短期日本語集中プログラムカレンダーを確認してください。	

セルフチェックテストの受検と点数申告 (プログラム参加にあたっての日本語レベル適正度確認)

本プログラムは初級～中級者を対象としたプログラムです。プログラム出願前に自己採点方式のレベル判定テスト（以下「セルフチェックテスト」）を受検し、本プログラムがご自分の日本語能力とマッチしているかを確認してください。

【テスト受験～出願前登録の流れ】

- ① 出願を希望する方は、まず、セルフチェックテストを受検し、自己採点していただきます。
- ② 以下の「短期日本語集中プログラム科目レベルについて」とセルフチェックテストの点数に関する説明を読み、自分のセルフチェックテストの点数をもとに本プログラムが自分の日本語レベルに合ったプログラムかを確認していただきます。
- ③ **出願前登録時に、オンラインフォームでご自身の点数を報告していただきます。**
※セルフチェックテストの結果は選考に影響しません。

セルフチェックテストの試験問題のダウンロードについてはホームページ
(<https://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/s-term/admission/>) をご覧ください。

短期日本語集中プログラム科目レベル

- ・夏コース、冬コース共にレベル1～3の科目を開講します。
- ・セルフチェックテストの結果によりご自分の日本語レベルに合ったプログラムであるか判断してください。（夏コース、冬コース共にパートⅢで11点以上の点数を取れる方にとってこのプログラムは易しすぎる可能性があります）
- ・受講レベルの選択はできません。
- ・受講するレベルに関してはセルフチェックテストの点数と日本語学習歴や既習教材に応じてCJLでプレイスメントを行います。

プログラムレベル適正度チェック（レベルの判断基準の詳細は上記セルフチェックテストウェブページを確認してください。）

	セルフチェックテスト点数			日本語レベル目安
	パートⅠ	パートⅡ	パートⅢ	
Case1	7	—	—	レベル1
Case2	14	8	—	レベル2
Case3	15	13	9	レベル3 ※パートⅢで11点以上を取得した場合、あなたにとって夏コース、冬コース共に易しすぎるかもしれません。

- ※各パート11点以上取得した方は次のパートを受検してください。
- ※パート1から順次受検し、出願前登録時には受検した全パートの点数を入力してください。
- ※夏コースの受講者はさらに技能型科目を選択することができます。
- ※技能型科目の履修希望者が定員を超えた場合には抽選になります。抽選の結果は合格発表時にお知らせします。

各コース日程と履修可能なプランについて

(※2018年度より短期日本語集中プログラム春・秋コースは廃止となりました。)

- ・ 2020年度に限り、夏コースは3週間のプログラムのみの開講となります。
- ・ 同じコース内で続けて履修することや、複数出願することはできません。
- ・ 冬コースでは後半3週間を開講していません。
- ・ 技能型科目は夏コースのみの開講となります。
- ・ 選考料は全プラン 25,000円です。

(1) 夏コース

SB : 3週間 (2020年6月15日～7月3日)

プラン種類	コンテンツ	単位と聴講料
SB1プラン	総合日本語(短期・3週間) + 技能型科目(短期・3週間)	単位数: 3単位 聴講料: 145,000円
SB2プラン	総合日本語(短期・3週間)	単位数: 2単位 聴講料: 110,000円
SB3プラン	技能型科目のみ(短期・3週間)	単位数: 1単位 聴講料: 70,000円

(2) 冬コース

WA : 6週間 (2020年12月2日～2021年1月27日)

プラン種類	コンテンツ	単位と聴講料
WAプラン	総合日本語(短期・6週間)	単位数: 4単位 聴講料: 205,000円

WB : 前半3週間 (2020年12月2日～12月22日)

プラン種類	コンテンツ	単位と聴講料
WBプラン	総合日本語(短期・3週間)	単位数: 2単位 聴講料: 105,000円

(3)各プランの授業スケジュールサンプル

夏コース：SB1 プラン

* 技能型科目は1限に設置される場合もあります。

	月	火	水	木	金	土
1限 9:00~10:30						
2限 10:40~12:10	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	
3限 13:00~14:30	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	
4限 14:45~16:15	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	
5限 16:30~18:00						

夏コース：SB2 プラン & 冬コース：WA, WB プラン






	月	火	水	木	金	土
1限 9:00~10:30						
2限 10:40~12:10						
3限 13:00~14:30	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	
4限 14:45~16:15	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	総合日本語 (短期)2	
5限 16:30~18:00						

夏コース：SB3 プラン

* 技能型科目は1限に設置される場合もあります。

	月	火	水	木	金	土
1限 9:00~10:30						
2限 10:40~12:10	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	技能型科目 (短期)	
3限 13:00~14:30						
4限 14:45~16:15						
5限 16:30~18:00						

2020年度短期日本語集中プログラムカレンダー

	夏コース(3週間)		オリエンテーション日
	冬コース(6週間)		課外活動
	前半3週間		

夏コースカレンダー

2020年

6月

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

夏コースオリエンテーション：6/13
夏コース課外活動：6/13

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

冬コースカレンダー

2020年

12月

2021年

1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

冬コースオリエンテーション：12/2
冬コース課外活動：12/5

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

* 出願前登録時に申請し、決定したコース・受講期間・プランを変更することはできません。

【夏コース】

SB(3週間)：2020年6月15日(月)～7月3日(金)

SBオリエンテーション及び課外活動：6月13日(土)午前より

【冬コース】

WA(6週間)：2020年12月2日(水)～2021年1月27日(水)

WB(前半3週間)：2020年12月2日(水)～12月22日(火)

オリエンテーション：12月2日(火)の午前より

課外活動：12月5日(土)

2020 年度 選考日程※日時は全て日本時間

※Step1 から 7 まで、当センターより随時 E メールで連絡します。

E メールは必ず定期的に確認するようにしてください。

Step	出願日程	夏コース入学	冬コース入学
1	出願前登録	2020 年 1 月 9 日 (木) ~2 月 5 日 (水)	2020 年 8 月 5 日 (水) ~9 月 1 日 (火)
2	出願案内	2020 年 2 月 14 日 (金)	2020 年 9 月 10 日 (木)
3	出願書類受付期間	2020 年 2 月 14 日 (金) ~2 月 21 日 (金)	2020 年 9 月 10 日 (木) ~9 月 17 日 (木)
	選考料納入期間		
4	受験番号通知	2020 年 3 月 25 日 (水)	2020 年 10 月 7 日 (水)
5	合格者発表日	2020 年 3 月 27 日 (金)	2020 年 10 月 9 日 (金)
6	入学手続き ①聴講料納入期限 ②入学手続き書類提出期限 ③保証人情報登録期限	2020 年 3 月 27 日 (金) ~4 月 8 日 (水)	2020 年 10 月 9 日 (金) ~10 月 19 日 (月)
	①入学許可証送付 ②招聘状送付 (短期滞在ビザの申請が必要な 方で、申請時に招聘状を必要とする 方のみ)		
7	①入学許可証送付 ②招聘状送付 (短期滞在ビザの申請が必要な 方で、申請時に招聘状を必要とする 方のみ)	2020 年 4 月 23 日 (木) 頃	2020 年 11 月 4 日 (水) 頃
8	履修科目レベル決定通知	2020 年 5 月中旬	2020 年 11 月中旬
9	オリエンテーション	オリエンテーションの日程は P. 8 の 2020 年度短期日本語集中プログラムカレンダーを確認してください。	

もし、各日程までにメールが届かない場合は以下の E メールアドレスまで迅速にお問い合わせください。

CJL 入試関連お問い合わせ : cjl-ao@list.waseda.jp

身体機能のハンディキャップ等により、就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当センターまでお問合せください。

I. 2020 年度 短期日本語集中プログラム案内

1. プログラム概観

短期日本語集中プログラム（日本語短期集中科目）は早稲田大学日本語教育研究センターによって設置・運営されており、3 週間あるいは 6 週間の短期間で日本語の基礎的な能力を総合的に身に付けることを目指します。レベル別に科目を設置し、学習者は自分の能力に合わせて日本語を学ぶことができます。

2. プログラム内容

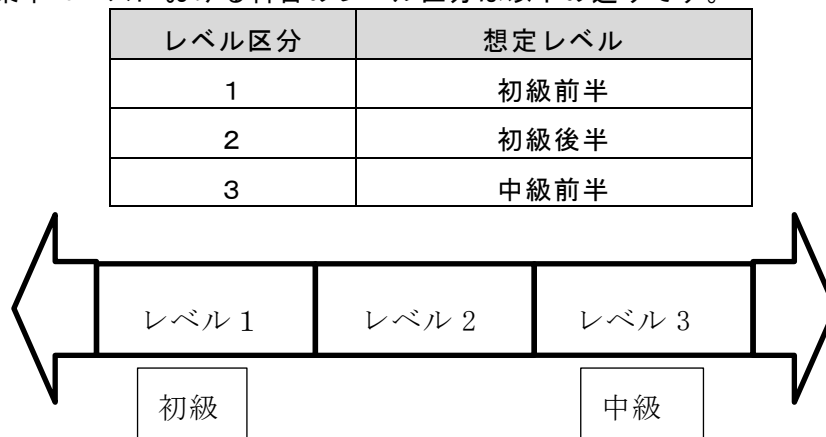
本プログラムは主に初級～中級の学生を対象の授業を 3 週間あるいは 6 週間開講します。総合日本語科目(1 コマ 90 分、週 10 コマ)は教科書をベースに、日本語の基礎的な能力の向上を目指します。夏コースでは、さらに「読む」「書く」「聞く」「話す」といった技能に特化した技能型科目(週 5 コマ)も開講されます。夏コース受講者は、総合日本語科目と併せて、技能型科目も選択、履修することができます（技能型科目のみの受講もできます）。技能型科目において、受講者数が定員を上回る場合は抽選になる場合があります。

【短期日本語集中プログラム開講科目】

開講時期	分類	レベル	概要
夏コース	総合日本語	1-3	教科書を使って総合的に日本語を学習する科目。
	技能型	1-3	日本語の基礎的なスキル（「読む」「書く」「聞く」「話す」）について学習する科目。
冬コース	総合日本語	1-3	教科書を使って総合的に日本語を学習する科目。

【レベルスケール】

短期日本語集中コースにおける科目のレベル区分は以下の通りです。



3. 短期日本語集中プログラム開講科目概要

※プラン毎に科目が決まっており、科目を別途選択することはできません。

※科目レベルは出願者の日本語学習歴情報とセルフチェックテストの結果を基にCJLで振り分けます。

<総合日本語（短期・3週間/6週間）>

科目名	科目の内容
総合日本語（短期・3週間/6週間） 1	このクラスは、初級前半の人のためのクラスです。日本語を使ってコミュニケーションができるようになるために、聞く・話す・読む・書く能力を総合的に伸ばしていきます。教科書は『げんきⅠ』（The Japan Times）を使います。教材の内容はこちらから確認できます。 http://genki.japantimes.co.jp/about/about08
Comprehensive Japanese (Short-term/3weeks/6weeks) 1	This class is designed for lower beginners to improve their overall skills of listening, speaking, reading, and writing for communication in Japanese. Students will use 『GENKIⅠ』（The Japan Times）. You can look the textbook on the webpage below. http://genki.japantimes.co.jp/about_en/about08_en
総合日本語（短期・3週間/6週間） 2	このクラスは、初級の前半の勉強が終わった人のためのクラスです。初級後半の文型やことばを勉強します。また、聞いたり、話したり、読んだり、書いたりして、勉強したことばや文型が使えるようになるまで、練習します。教科書は『げんきⅡ』（The Japan Times）を使います。教材の内容はこちらから確認できます。 http://genki.japantimes.co.jp/about/about08
Comprehensive Japanese (Short-term/3weeks/6weeks) 2	This class is designed for upper beginners, or those who have completed a lower beginners class. Students will use 『GENKIⅡ』（The Japan Times）, to learn the sentence structures and expressions classroom practices are designed for helping the students master grammar and vocabulary by listening, speaking, reading, and writing activities. You can look the textbook on the webpage below. http://genki.japantimes.co.jp/about_en/about08_en

<p>総合日本語（短期・3週間/6週間） 3</p>	<p>このクラスは、初級の学習が終わって、これから中級の勉強を始める学習者のためのクラスです。聴く、話す、読む、書く、の四技能をバランスよく学び、コミュニケーションに役立つ自然な日本語を身につけます。教科書は『中級日本語教科書 わたしの見つけた日本』（東京大学出版会）を使います。教材の内容はこちらから確認できます。 http://utp.pot.co.jp/myeyes/wp-content/uploads/2013/10/naiyousyukai.pdf</p>
<p>Comprehensive Japanese (Short-term/3weeks/6weeks) 3</p>	<p>This class is designed for those who have finished learning beginner's level Japanese language and are ready for intermediate level. The class aims to help students achieve communicative fluency in Japanese with well-balanced skills in listening, speaking, reading, and writing. The class textbook is 『中級日本語教科書 わたしの見つけた日本』（東京大学出版会）（Chu-kyu nihongo kyokasho: watashi no mitsuketa nihon）” For Intermediate Learners of Japanese: Japan through My Eyes” (University of Tokyo Press). You can look the textbook on the webpage below. http://utp.pot.co.jp/myeyes/wp-content/uploads/2013/10/naiyousyukai.pdf</p>

<技能型科目（短期-3週間）>

<p>トピックで話す日本語 （短期） 1</p>	<p>このクラスは初級前半の勉強をしている人のためのクラスです。さまざまなトピックをテーマにして、日本語を使って話し、自分のことやクラスの仲間のことを知っていきます。教科書は使いません。</p>
<p>Simple Conversation on Everyday Topics （Short-term） 1</p>	<p>This class is designed for students at lower beginner level. In the class, students will get to know each other and themselves better by talking on a variety of topics.</p>
<p>聞く・考える・話す（短 期） 2</p>	<p>このクラスは、初級後半の勉強をしている人のためのクラスです。いろいろな場面で、どのように聞いたり・話したりすればいいのかを考えながら会話の練習をします。また、ロールプレイをしたり、発表をしたりします。教科書は『聞く・考える・話す 留学生のための初級にほんご会話』（スリーエーネットワーク）を使います。 教材の内容はこちらから確認できます。 http://www.3anet.co.jp/ja/1876/</p>
<p>Listening and Speaking through Thinking （Short-term） 2</p>	<p>This class is designed for learners at the beginner level. Students will practice dialogues while learning to handle appropriately at various scenes. The class activities also include role-plays and presentations. The class textbook is 『聞く・考える・話す 留学生のための初級にほんご会話』（Kiku・Kangaeru・Hanasu Ryugakusei no Tameno Shokyu nihongo kaiwa), published by 3A Network. You can look the textbook on the webpage below. http://www.3anet.co.jp/ja/1876/</p>
<p>聞いて話そう日本語会話 （短期） 3</p>	<p>このクラスは初級の文型の学習が終わった人で、もっと自然な日本語を話したいと思っている人のためのクラスです。クラスでは、いろいろな場面での自然な会話を聞いて、要点を聞き取ったり、場面によって違う言い方に注意して聞いたりします。その後で、場面や相手に合った表現を勉強します。最後に、いろいろな場面、相手にどのように話したらいいのかを自分で考えて、話す練習をします。教科書は『聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編 2』（くろしお出版）を使います。 教材の内容はこちらから確認できます。 http://nihongo.9640.jp/books/namachukei/370.html</p>
<p>Learning Japanese Conversation through Listening and Speaking Practice（Short-term） 3</p>	<p>This class is designed for those who have finished studying beginner-level Japanese sentence patterns and wish to further polish their spoken Japanese. Students will learn to listen for the gist of naturally-spoken Japanese conversations made at various scenes while paying attention to different levels of communication, and then learn expressions appropriate for each conversational situation. At the end of this class, students will practice conversation based on their own way of appropriate manners of conversation for each given situation. The class textbook is 『聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編 2』（くろしお出版）(Kiite Oboeru Hanashi-kata Nihongo Nama-chukei Shochu-kyu 2) by Kuroshio Shuppan. You can look the textbook on the webpage below. http://nihongo.9640.jp/books/namachukei/370.html</p>

4. 教科書

教科書の購入については、来日後に、ご案内いたします。事前に購入する必要はありません。

5. 課外活動

コース期間中に日本の社会や文化についての理解を深めるため、課外活動を行います。日本語教育研究センター主催で東京近郊を参加者全員で訪れるフィールドトリップを企画します。なお、本フィールドトリップ参加費については聴講料に含まれます。その他、早稲田大学異文化交流センター(ICC)が実施する課外活動等に参加することができます。詳細については入学決定後にご案内いたします。

※フィールドトリップに参加されない場合でも、聴講料の一部の返金はできませんのでご了承ください。

Ⅱ. 2020年度 短期日本語集中プログラム（日本語短期集中科目） 科目等履修生入学試験要項

1. 出願資格

以下のいずれかの出願資格を満たすもの。

- (1) 高等学校または中等教育学校を修了した者、およびプログラム開始前までに修了見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、およびプログラム開始前までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、およびプログラム開始前までにこれに該当する見込みの者
 - 1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、およびプログラム開始前までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

【補足】「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、国内外問わず、通常の課程による12年の初中等教育を修了したもので、最終的に外国で中等教育を修了した者を指す。「またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者」とは以下a～cのいずれかを満たすものとする。

- a. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる資格試験に合格している
- b. 通常の課程による12年の学校教育を持たない国で教育を受けた者で、文部科学大臣の指定する予備教育課程を修了している
- c. 高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定された国内のインターナショナルスクールや外国人学校のカリキュラムを修了している

- 2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、およびプログラム開始前までに修了見込みの者

【補足】具体的には以下のa～eのいずれかを満たすものとする。

- a. インターナショナルバカロレア（International Baccalaureate）を取得している
- b. アビトゥア（Abitur）を取得している
- c. バカロレア（Baccalaureate）を取得している
- d. GCEA（General Certificate of Education Advanced Level）の1つ以上の科目に合格している
- e. 文部科学大臣が認定した国内のインターナショナルスクールを修了している

- 3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、およびプログラム開始前までに修了見込みの者

- 4) 文部科学大臣が日本の教育制度における高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または修了見込みの者（各コースオリエンテーション日まで）

- 5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者、およびプログラム開始前までに18歳に達する者

6) その他当学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者でプログラム開始前までに 18 歳に達する者

【補足】

- ・ 12 年の初等・中等教育を飛び級や繰り上げ卒業等により、12 年未満で修了したことに伴い、大学入学時の年齢が 18 歳未満となる場合は、出願資格の有無について、出願期間開始日までに日本語教育研究センター事務所までお問い合わせください。
- ・ 国内、海外の 2 つの学校にまたがって在籍した場合、それぞれの学校で何年間在籍しなければならないといった基準はありません。ただし証明書等提出の際は、教育を受けた全体の期間がわかるようにしていただく必要があります。
- ・ 出願資格に国籍や海外在住期間は関係ありません。

【大学入学資格取得見込証明書提出者への注意事項】

出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できないため、大学入学資格を満たすことができないと本学が判断した場合は、入学を認められませんので注意してください。

【日本語教育プログラム(JLP)との併願者への注意事項】

JLP と併願は可能ですが、同学期中に 2 つのプログラムへの入学はできません。

例えば、2020 年 4 月入学 JLP 半年プログラム と 2020 年度短期日本語集中プログラム夏コースの同時の在籍はできません。同様に、以下のパターンも同時の在籍は不可です。

2020 年 4 月入学 JLP 1 年プログラム と 2020 年度短期日本語集中プログラム 夏・冬コース
2020 年 9 月入学 JLP 半年プログラム と 2020 年度短期日本語集中プログラム 冬コース
2020 年 9 月入学 JLP 1 年プログラム と 2020 年度短期日本語集中プログラム 冬コース
および 2021 年度短期日本語集中プログラム 夏コース

2. 対象者

- ・ ひらがなとカタカナの読み書きができる方。
- ・ 日本語能力レベルが初級～中級の方。
- ・ 大学等での日本語の学習歴がある方が望ましい（必須ではない）。

3. 募集人数

夏コース	約 50 名
冬コース	約 130 名

4. 出願方法

(1) 出願前登録

ホームページ (<https://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/s-term/admission/>) の「出願前登録」のリンクより、氏名、住所等必要事項を入力してください。



(2) 出願案内

登録が受け付けられた方々には、出願前登録でご登録いただきましたメールアドレス宛に必要書類の提出、及び選考料の納入についてご案内いたします。また、受付番号をお知らせします。



(3) 出願書類の提出

ホームページから、選考に必要な書類をオンラインで提出してください (P. 22 「9. 出願書類の詳細」を参照)。

(4) 選考料納入

(P. 19 「8. 選考料」を参照)

※必ず選考料振込期間内に手続きをしてください。

※振込期間前や出願期間後の振込手続は絶対に行わないでください。



(5) 選考

提出された出願書類をもとに選考を行います。

選考の結果、受入不可となる場合もあります。

【注意事項】

- ① 出願書類は原則としてオンライン上でのみで受け付けます。
- ② 締切日を過ぎた提出は一切受け付けることができませんのでご注意ください。
- ③ 必要な書類がそろっていることを志願者本人が確認した上で、出願してください。選考の段階で書類に不備がある場合は、出願をお断わりする等、不利な取扱いを受ける場合があります。
- ④ 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および選考料は返還しません。
- ⑤ セルフチェックテストの詳細は P. 5 を参照してください。

5. 出願前登録

入学時期	出願前登録受付期間
夏コース入学	2020年1月9日(木)～2月5日(水) 23:59(日本時間)
冬コース入学	2020年8月5日(水)～9月1日(火) 23:59(日本時間)

※出願前登録にはセルフチェックテスト(P.5参照)結果の登録が必要です。

※住所と電話番号は入学許可証等の書類送付含め、志願者への連絡のために必要となりますので、正確に英語で記入してください。

※定員を超えた場合、出願前登録を受け付けることができません。

また、以下の場合は出願前登録を受け付けられないことがあります。

- ・日本語学習歴やセルフチェックテスト結果に不備があり、出願前登録者の日本語レベルの判断ができない場合。
- ・出願前登録で申請された点数で判定されるレベルが本プログラム設置の科目レベルと合致しない場合。
- ・日本語の学習歴が無い、またはひらがなの読み書きができない場合。

※オンラインフォームにて登録が完了したらシステムからメールが届きますのでご確認ください。

※登録完了者、次のステップについてご案内します。また、登録ができなかった方々へもその旨ご連絡します。

※同一人物が複数回出願前登録を行った場合、最後に行った登録のみを有効とします。

6. 出願案内の送信

出願前登録後、受付可能と判断された方へ登録されたメールアドレス宛に必要な書類の提出、及び選考料の納入についてご案内いたします。また、受付番号をお知らせします。「受付番号」は出願書類送付時に必要となります。定員を超過しての出願となった場合、または出願受付不可となった場合には、出願を受け付けられなかった旨、ご案内致します。

正確にメールアドレスが登録されていない場合や、メールボックスの残容量が超過していると出願案内メールをお送りすることができませんのでご注意ください。

入学時期	送信予定日
夏コース入学	2020年2月14日(金) 19:00(日本時間)
冬コース入学	2020年9月10日(木) 19:00(日本時間)

7. 出願書類提出

入学時期	出願書類受付期間
夏コース入学	2020年2月14日(金)～2月21日(金) (日本時間)
冬コース入学	2020年9月10日(木)～9月17日(木) (日本時間)

※この段階で、選考に必要な「出願書類」を提出していただきます。

※所定の用紙はホームページ

(<https://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/s-term/admission/>)からダウンロードしてお使いください。

※事情によりどうしてもダウンロードすることができない場合は、日本語教育研究センターへご相談ください。

※成績証明書等、選考に必要な書類は全てスキャンしてご送付ください。

※Eメールでの書類提出は受け付けません。全ての書類を揃えてから期間内にオンラインで提出してください。

※出願書類受付期間を過ぎた書類は、一切受け付けることができませんので、ご注意ください。

8. 選考料：25,000円

(1) 納入期間

下記の期間内に納入してください。

入学時期	選考料納入期間
夏コース入学	2020年2月14日(金)～2月21日(金)(日本時間)※
冬コース入学	2020年9月10日(木)～9月17日(木)(日本時間)※

※選考料納入期間は最終日の「ホームページでの申込み」は23:00まで、「コンビニエンスストア店頭の情報端末での手続き」は23:30までとなります。

(2) 選考料の免除

以下のいずれかの場合、選考料を免除します。

- 1 当プログラムの科目等履修生が引き続き当プログラム科目等履修生として入学を志願する場合。
※2019年度冬コースに在籍していた学生が2020年度夏コースへ申し込む場合及び2020年度夏コースに在籍していた学生が2020年度冬コースへ申し込む場合のみ。また、その場合には必ず免除対象である旨と学籍番号をお知らせください。
※日本語教育プログラム(JLP)は同一のプログラムとはみなされません。
- 2 本大学に正規学生として入学することが決定している者が、入学前に学部等の科目等履修生となって、学部等設置科目を履修することを志願する場合。
- 3 経済協力開発機構(OECD)の開発援助委員会(DAC)が発行する、ODA受給国リストに最貧国または低所得国として掲載された国に居住し、かつ最貧国等の国籍を有する者(重国籍の場合はいずれの国籍も最貧国等であること。)が、科目等履修生として入学を志願する際、本人から選考料免除の申請があった場合。

※選考料の免除についてご不明な点ありましたら、cjl-ao@list.waseda.jpへ選考料納入期間終了前までにご連絡下さい。

(3) 特定国からの出願者に対する選考料免除措置制度

当プログラムへの入学を希望する者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて選考料を免除します。

対象者 次の条件を全て満たす場合。

- 1) OECD/DACが発行するODA受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。
* 日本国内からの出願は対象外とします。
* 「ODA受給国リスト」次ページ参照。
- 2) 重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

手続 本プログラムを志願する際、出願書類として提出をもとめている選考料振込証明書（海外送金依頼書のコピーなど）の代わりに以下の書類を提出してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

1) 選考料免除措置申請書（所定様式）

2) パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

- * 本免除申請をする場合は、選考料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、選考料の返還は行えません。
- * 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

対象国

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンディ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、ケニア、キリバス、キルギス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サモア、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、タジキスタン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア、ジンバブエ

(4) 選考料納入方法：日本国内のコンビニエンスストアでの支払

【支払い方法】

選考料は所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末で手続を行なってください。支払い終了後、「選考料取扱明細兼受領書」の収納証明書を提出してください。

※コンビニエンスストアによって支払い方法が異なりますのでご注意ください。

※振込方法等の詳細につきましては、出願案内時にご案内いたします。

【注意事項】

- ①振込期間内であれば、所定のコンビニエンスストアで、土日・祝日を問わず、24時間いつでも選考料を支払うことができます。ただし、支払期間最終日の「ホームページでの申込み」は 23:00 まで、「コンビニエンスストア店頭の情報端末での手続き」は 23:30 までとなりますのでご注意ください。
- ②コンビニエンスストアでの支払いが困難な場合は、日本語教育研究センターまでご相談ください。
- ③コンビニエンスストアでの支払いに際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、**必ず出願者本人の情報を入力するよう**にしてください。
- ④支払い終了後、『入学選考料・選考料取扱明細書』を「選考料収納証明書」としてスキャンして提出してください。

(5) 選考料納入方法：クレジットカード・中国オンライン決済による支払

【支払い方法】

クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンからインターネット上の支払いサイトにアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。

※振込方法の詳細につきましては、出願案内時にご案内いたします。

【注意事項】

- ① 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、支払期間最終日の「ホームページでの申込み」は **23:00** まで、「コンビニエンスストア店頭の情報端末での手続き」は **23:30** までとなりますのでご注意ください。
- ② 支払いに使用するカードは受験生本人以外の名義でも構いません。
ただし、家族・知人が代理で手続きをする場合でも、「**基本情報**」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。
- ③ 支払い終了後、『**決済完了が表示されたホームページ（照会結果）**』を印刷し、「**選考料収納証明書**」としてスキャンして提出してください。

(6) 出願書類および選考料の返還

一度受理した書類およびお支払いただいた選考料は原則として、返還いたしません。特定の事情により、選考料の返還に該当する方は当センターよりご連絡いたします。

なお、クレジットカードにより選考料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ選考料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

9. 出願書類の詳細

- (1) 書類は日本語または英語で準備・作成してください。
 ・それ以外の言語による場合は、原本の提出に加えて日本語または英語の訳文をつけてください。
 ・手書きでも、パソコン等を利用して結構です。
- (2) ○は提出必須、△は持っている場合/必要な場合のみ提出してください。
- (3) ※印の書類については、所定の用紙を Web ページからダウンロードして使用してください。
<http://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/s-term/admission/>
- (4) 書類は全て電子データで提出してください。
 ・「.doc(.docx)/.pdf」の形にしてください。
 ・スキャンデータは記載内容がはっきりとわかる鮮明なものを提出してください。
 ・出願は、志願者本人が行ってください。
- (5) 選考から入学までに、提出書類原本の提出を求める場合がありますので、必ず全ての書類を手元に保管してください。

出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および選考料は返還しません。

必須書類	提出書類	注意事項・詳細		
①	○ 短期日本語集中プログラム参加計画書※	<ul style="list-style-type: none"> ・所定書式に記載してある注意事項を確認すること。 ・原則としてパソコンを使用して作成すること。但し、下部に手書きで署名すること。 		
②	○ 高等学校、大学、または大学院の成績証明書（教育機関等によって発行された公式なもの）	区分	必要な証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・*の書類で、入学まもないために提出できない場合は、前学歴のものを提出。 例：大学1年生 →高校の証明書 大学院1年生 →大学の証明書 ・原本か原本から正しく複製されたものであると証明したコピー：「Certified True Copy」（卒業した学校または、在日大使館・自国公証処等で公証されたもの（公証書等））をスキャンしたものを提出すること。 ・証明書は、必ず日本語または英語で書かれたものであること。 ・英文または和文証明書が発行されない場合は、自身で翻訳文を用意し、大使館や自国公証処などにおいてその翻訳文が正しいことを証する公証書も必ず添付すること。
	○ <u>成績評価基準がわかるもの</u> （最高点と合格点が明記されているもの） 例： 1. 100点～91点=A、 90点～81点=B等 2. 60/100=合格点等	高等学校在籍者	最新の高等学校の成績証明書	
	高等学校卒業生	高等学校の全学期の成績証明書		
	大学在籍者	最新の大学の成績証明書*		
	大学卒業生	大学の全学期の成績証明書		
	大学院在籍者	最新の大学院の成績証明書		
	大学院修了生	大学院の全学期の成績証明書		
③	○ 高等学校、大学、または大学院の在学証明書または、卒業（見込）・修了（見込）証明書（教育機関等によって発行された公式なもの） ・卒業されている方に限り、卒業/修了年月日が成績証明書に記載されている場合には提出不要。	区分	必要な証明書	
		高等学校在籍者	高等学校の卒業見込証明書	
		高等学校卒業生	高等学校の卒業証明書	
		大学在籍者	大学の在学証明書	
		大学卒業生	大学の卒業証明書	
		大学院在籍者	大学院の在学証明書	
		大学院修了生	大学院の修了証明書	

④	○	留学にかかる経費負担計画書※	・預金残高証明書、奨学金受給証明書等は不要。
⑤	○	写真データ	・出願前3か月以内に撮影した胸から上のカラーのもので（正面・無帽・無背景）パスポートや証明書写真に相応しいもの。 ・マフラーやサングラス等を着用したままで撮影した写真は不可。
⑥	○	パスポート（顔写真・パスポート番号が記載されたページ）のコピー（スキャン）	・顔写真、パスポート番号の記載してあるページをスキャンして提出のこと。 ・パスポートが2つ以上ある場合は、すべてのパスポートを提出すること。 ・出願時にパスポートを持っていない場合は、他に代わる証明書を提出し、パスポート取得後すぐに提出すること。
⑦	△	在留カードのコピー（スキャン）	・表・裏両方をスキャンして提出すること。
⑧	○	選考料収納証明書 ※免除対象者の場合は、以下1-3のいずれかを提出。 ※免除対象者の場合で以下1-2の提出ができない場合は名前、旧学籍番号もしくは受験番号を記載したメモを提出してください。	・コンビニ収納の場合は「入学選考料・選考料取扱明細書」をスキャンして提出すること。 ・クレジットカード決済の場合は「照会結果」をスキャンして提出すること。
-1		早稲田大学学生証のコピー	・継続出願による選考料免除対象者。 *P19(2)-1に該当する場合
-2		入学許可証のコピー	・本大学に正規学生として入学することが決定している者 *P19(2)-2に該当する場合
-3		早稲田大学 選考料免除措置申請書※	・所定書式に記載してある注意事項を確認すること。 *P19(2)-3に該当する場合
⑨	△	日本語能力証明書	・日本語能力試験を受験したことがある方は、そのスコアカードをスキャンして提出すること。 ・日本語能力証明書以外に、日本語能力を証明できるものがあれば提出すること。上記証明書には学習期間、成績、日本語能力等を記載のこと。 ・日本語を勉強したことがない場合、証明書がない場合は、提出不要。

10. 受付確認

出願書類をオンラインにて受信したら、システムからメールが届きますのでご確認ください。正確にメールアドレスが登録されていない場合や、メールボックスの残容量がオーバーしていると受付確認メールが届かない可能性があるのでお気を付けください。

11. 受験番号通知

出願書類を正しく受信・確認後、「受験番号通知」メールを送信します。「受験番号」は、合格者発表時に必要となる番号です。

正確にメールアドレスが登録されていない場合や、メールボックスの残容量がオーバーしていると出願案内メールをお送りすることができませんのでお気を付けください。

入学時期	受験番号通知メール送信予定日
夏コース入学	2020年3月25日(水)
冬コース入学	2020年10月7日(水)

12. 選考方法

出願書類による書類選考を行い、合格者を決定します。

13. 合格者発表

合格者の受験番号を下記に示す合格者発表日にCJL ホームページに掲載します。

* 電話・メールによる合否の問い合わせには一切応じません。

* 受験番号は「受験番号通知」メールにてお知らせします。

入学時期	合格者発表日
夏コース入学	2020年3月27日(金)
冬コース入学	2020年10月9日(金)

14. 入学手続

(1) 入学手続案内の送付

合格者には、入学手続の案内を送付します。

案内にしたがって、必要書類の提出、聴講料の納入、保証人情報の登録を行ってください。
※締切日を越えた場合(消印有効)、入学は取り消されます。

入学時期	入学手続及び聴講料納入期限
夏コース入学	2020年3月27日(金)～2020年4月8日(水)
冬コース入学	2020年10月9日(金)～2020年10月19日(月)

(2) 聴講料

夏コース

	<SB 日程(3週間)>		
聴講料 (プログラムフィー)	SB1 プラン(3単位)	SB2 プラン(2単位)	SB3 プラン(1単位)
	145,000円	110,000円	70,000円

冬コース

	<WA 日程(6週間)>	<WB 日程(3週間)>
聴講料 (プログラムフィー)	WA プラン(4単位)	WB プラン(2単位)
	205,000 円	105,000 円

合格者発表時において、技能型科目が決定した後は、納入する聴講料の金額を変更することはできません。

一度提出した書類および納入した聴講料は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、聴講料のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される入学手続の案内をご参照ください。

15. 履修科目レベル決定通知

セルフチェックテストならびにこれまでの日本語学習歴等をもとに履修科目レベルを決定し、以下の時期にメールで通知します。

入学時期	履修科目レベル通知時期
夏コース入学	2020年5月中旬
冬コース入学	2020年11月中旬

Ⅲ. その他生活に関すること

1. 宿舎

- (1) 宿舎の確保はご自身で行ってください。
- (2) 希望者は、当学の関連業者を通して宿の申し込みをすることができます。利用される場合は、関連業者へ直接お申込みください。

ホームステイ等

<株式会社早稲田大学アカデミックソリューション>

住所： 〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 1-9-12 大隈スクエアビル 2F
電話番号： 03-5272-3476
E-mail： visitjapan@mars.w-as.jp
URL： <https://www.w-as.jp/international/homestay/>

シェアハウス等

<早稲田大学学生住宅センター>

住所： 〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 1-9-12 大隈スクエアビル 4F
URL： <http://waseda-housing.com/fp-9907/>

食事付寮（朝・夕2食）

<早稲田大学生協組合員サービスセンター>

E-mail： servicecenter@wcoop.ne.jp
URL： <http://www.wcoop.ne.jp/>（早稲田大学生協/日本語のみ）

2. 保険

本プログラム参加者は、早稲田大学指定の海外旅行保険に自動的に加入となります。保険適用期間は、オリエンテーション参加日から授業終了日までとなります。それ以外の期間は適用となりませんので、ご了承ください。

3. 奨学金

短期日本語集中プログラムを対象とした奨学金制度はありません。

そのため、奨学金を得ることを前提として、留学に必要な経費を計画することは妥当ではありません。出願時には留学にかかる費用を自己の責任において確保しておかなければなりません。

4. 生活にかかる費用

東京で外国人留学生として、日常生活を維持するためには、大学に払う学費等の費用のほかに宿舍費用（アパート等の家賃）、光熱費、通学費、食費、図書購入費などが必要となります。

6週間のプログラム(約2ヶ月)でかかる費用の目安(個人差があります)

宿 舎	:	160,000円
食費・生活費	:	160,000円
その他	:	80,000円(通信費、光熱費、本代など)
《合計》	:	400,000円

5. 外国人留学生としての在留

合格者には、短期滞在型の日本国査証(90日間)を各自で取得していただきます。短期滞在型ビザを取得するために招聘状が必要な場合には、合格時の案内に従って、必要な情報をご提供いただきます。なお、各コース90日間を超える滞在については当センターではサポートできませんのでご注意ください。すでに「留学」の在留資格を持って本プログラムへ入学する方は、在留資格の期間更新可否やその手続きについて、事前に出入国在留管理庁に確認しておいてください。

* 出入国在留管理局庁の審査により、ビザが交付されない場合や、在留資格の変更、期間更新が認められない場合がありますが、当センターではその責任は一切追いかねますのでご了承ください。

IV. 問い合わせ先

短期日本語集中プログラム（日本語短期集中科目）の内容や詳細は、ホームページよりご確認ください。また、ご質問のある場合は、以下までお問い合わせください。

早稲田大学日本語教育研究センター

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-7-14 1F

Waseda Global Gate

電話： 03-3208-0477（月～金：9:00～17:00）

FAX： 03-3203-6405

E-mail: cjl-ao@list.waseda.jp

URL: <http://www.waseda.jp/inst/cjl/>